

議案質疑

6月定例会で提案された各議案について、本会議や各常任委員会で審議を行いました。

ここでは、本会議や委員会での主な質疑の内容を掲載しています。



文化

関西将棋会館建設 支援基金条例を制定

議員 関西将棋会館が高槻市に移転する計画がありますが、建設に当たり、市が寄附募集に関与する理由を伺います。

観光シテイセールス課長 関西将棋会館の誘致時に、高い交通利便性や固定資産税等の減免のほか、ふるさと納税制度を活用した寄附金募集の協力についても提案し、それらを高く評価されたことな



▲高槻市に移転予定の関西将棋会館

どから誘致が実現したと認識しています。寄附者にとってもメリットの大きいふるさと納税を活用することで、全国の将棋ファンをはじめ多くの方々から寄附を募り、日本将棋連盟に対する支援につなげようと考えています。

議員 5億円の寄附目標額の達成に向けた着実な取り組みと、目標額を超過した場合は市内の将棋振興などへの活用をしてほしい。



保健

新型コロナウイルス感染症 行政検査件数と上限は

議員 新型コロナウイルス感染症における4月以降の感染状況の急拡大に伴い、行政検査数の増加に係る検査費用を計上していますが、増額後の行政検査件数と上限について伺います。

保健予防課長 保健所が行う行政検査数は、当初の1日当たり約30件を見直し、約140件を見込んでいます。現在、民間検査機関も含めて対応件数が拡大しているほか、市独自で市内医療機関にも行政検査の契約をしているため検査数の上限はなく、多いときには、1日当たり約250件の行政検査を実施しています。

議員 検査数の増加に伴い、今後も保健所業務の負担が増懸念されるため、新たな検査方法による実施も

含め、更なる業務の効率化や職員体制の強化に取り組んでほしい。



市民生活

高槻まつり振興会補助事業 今回の補助の対象は

議員 令和2年度に計上された高槻まつり特別支援金は、高槻まつり振興事業補助金の補助対象外の経費に対する支援でしたが、今回の補助の対象は2年度と同じものなのか伺います。

コミュニティ推進室主任 新型コロナウイルス感染症の影響により、行事協賛金等の大幅な減が見込まれる中、今後の高槻ま

つりの開催継続を支援するため、2年度と同様に、高槻まつり振興会の運営に対する補助を行うものです。

議員 高槻を代表するイベントである高槻まつりの継続を図るべくしっかりと補助してほしい。そのためにも、補助金の使途が適正かを今後もチェックしつつ、力強い後押しをしてほしい。



▲今後の開催継続の支援が求められる高槻まつり（平成29年8月撮影）